

「みんなで将来に受け継ぐ 水とみどり豊かなまちだ」の実現に向けて ～「第3次町田市環境マスタープラン」が2022年4月からスタートします～

問い合わせ先 環境政策課
☎ 042・724・4386

市では、環境に関する新しい計画「第3次町田市環境マスタープラン」(2022年度から2031年度)の策定に向けて準備中です。
この計画では、2031年度に向けて目指していく市の「望ましい環境像」を、「みんなで将来に受け継ぐ水とみどり豊かなまちだ」とし、この望ましい環境像を実現するため、5つの基本目標を設定します。また、行政の取り組み(施策)を掲載するとともに、市民・事業者の立場で行っていただきたい取り組みも掲載します。
未来のまちだの環境を、市民・事業者のみなさんと一緒に、つくっていきたいと思っています。




- 基本目標
- 1 エネルギーを賢く利用し、気候変動の影響にも対応するまち
 - 2 源流から里山、都市が織りなすいのち輝くまち
 - 3 徹底したごみ減量、資源化を進めるまち
 - 4 安全で快適な暮らしを実現するまち
 - 5 環境について、みんなで学び、協働を進めるまち

策定に向けたこれまでの主なあゆみ

計画の策定に向けては、アンケート調査やタウンミーティング、意見交換会などを通して、市民のみなさんなどから多くのご意見をいただきました。また、環境審議会(学識経験者、市民、事業者で構成)による審議を重ねながら、検討を進めてきました。


2019年 10月から12月 **ワークショップ**
市民の方と、まちだの未来を考えるワークショップを行いました。

2020年 4月から9月 **アンケート調査**
市民・学生・事業者それぞれ「エコ(環境)に関するアンケート調査」をお願いしました。

7月 ワークショップ
オンライン形式で、市内の大学に在学している方々と、町田の環境をよりよくするためのワークショップを行いました。

リモートでのワークショップの様子

8月 オンラインタウンミーティング
市民の方と「まちだの未来のために『できること』」をテーマとしたタウンミーティングを行いました。

2021年 3月 **望ましい環境像の投票**
市民の方3,000人に投票をお願いし、「みんなで将来に受け継ぐ水とみどり豊かなまちだ」が選ばれました。

5月 市民意見交換会
参加いただいた市民の方に、町田市の環境に対して気になっていることや自分自身で何ができるかを意見交換していただきました。

リモートでの市民意見交換会の様子

9月から10月 パブリックコメント
「第3次町田市環境マスタープラン」(案)に対するパブリックコメントを行い、33人の方から138件のご意見をいただきました。

2022年 3月 **「第3次町田市環境マスタープラン」公表(予定)**

コラム

町田から海洋プラスチックの増加を Stopしましょう

海洋プラスチックの問題は、海に面していない町田市とも無関係ではありません。
海に漂うプラスチックごみは、現在、地球上に1億5千万トン存在していて、そのうちの70%以上が陸地から来たものだと言われています。
2018年、鎌倉市由比ヶ浜に打ち上げられたシロナガスクジラの赤ちゃんの胃袋からプラスチック片が見つかり、ショッキングな事件として報道されました。世界自然保護基金(WWF)によると、世界中の人々が毎週クレジットカード1枚分に当たる量(約5グラム)のマイクロプラスチック粒子を摂取している可能性があるのだとか。
町田市に住む私たちが、海洋プラスチックごみを増やさないためにできること。それは、ごみのポイ捨てをしないことはもちろんですが、マイバッグやマイボトルを使用するなど、極力プラスチックごみを出さないような生活を送ることです。
海に面していない町田から、海洋プラスチックごみの増加をStopしていきましょう。

環境政策課 ☎ 042・724・4379

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

ECOまちだは、環境に配慮した紙やインクを使用しています。
92,700部作成し、1部あたりの単価は3.42円です(職員人件費を含みます。3.42円のうち、市負担は2.56円で0.86円を広告料収入で賄っています)。